

テーマ別パスファインダー



東欧革命



✦ パスファインダーとは？

Pathfinder（パスファインダー）とは、探検者／草分け／開拓者の意。レポート作成や論文作成で、何をすればいいのか、どこへ行けばいいのかわからない！そんな人のための助けになるように作成した、学問の「道しるべ」です。

作成日：2018年2月1日
大阪大学 外国学図書館 | 箕面キャンパス |
ラーニングコモンズ るくす | LSチーム

I. イントロダクション

＜ 東欧革命 とは？

1989 年秋から 90 年初頭を頂点として、東欧諸国で起こった一連の激変（東欧革命）は、共産党による一党独裁の社会主義体制を崩壊させ、複数政党制にもとづく新しい政治体制を生み出した。この変化の過程で 1989 年 11 月 9 日にベルリンの壁が開放され、その後のドイツ統一の動きによって、戦後の冷戦体制（ヤルタ体制）が解体した。東欧革命は市民によって起こされた革命であり、歴史を通して現在の社会を見つめ直すこともできるであろう。

関係分野：歴史学、社会学

II. 「はじめて学ぶ人へ」

＜ デビッド・セルバーン著；福田素子訳（1990）『「暗黒の英雄」は死んだ：（インサイド・ドキュメント）東欧 1987-1990：ゴルバチョフ革命の衝撃と東欧の再生』徳間書店

1987-1990 年に至る時代の歴史であると共に、著者が現地で体験した個人的記録でもある。国ごと、時代ごとにまとめてあるので、全体の把握にも部分的把握にも使える。【外国図-4 階開架 312.3||39】

＜ 佐瀬昌盛（1990）『摩擦と革命：東欧、脱ソ連化の軌跡』文芸春秋

時系列ごとにまとまっているだけでなく、国ごとの歴史的出来事に対して著者の見解も述べられているので面白い。また東欧やソ連だけでなく、東ドイツについても記述されている。【外国図-4 階開架 312.3||36】

III. もう少し深く学びたい人へ

＜ 藤本和貴夫，加藤一夫編著（1991）『ソ連・東欧の体制変動：ドキュメント 1988-1991』インパクト出版会

一連の体制変動の動きを法律や会議文書、首相就任演説などのドキュメントによって再構成し、いわば生の資料によって変動過程を再現しようとしている。ドキュメントには細かい解説が付いており、その歴史的背景やその後の変遷について理解を深めることができる。【外国図-4 階開架 312.3||47】

＜ 加藤一夫著（1991）『東欧革命の社会学：市民社会と民衆運動』作品社

東欧の社会主義諸国で 50 年代以来起こった民衆の社会運動についてまとめている。社会運動といっても様々で、民族運動や労働運動など幅広く取り上げており、この民衆の主体的な動きが東欧革命のエンジンの役割を果たした。【外国図-4 階開架 312.3||44】

IV. ルーマニア革命についてより知りたい人へ

◀ **ダン・チョバヌ，智片道博著（1990）『この目で見えた政権の崩壊：ルーマニア「革命」の7日間』日本放送出版協会**

ルーマニアにおける革命がどのように勃発したのかという起源から、革命がどのように終わったかという結末まで写真などを用いながら詳しく説明されているため、その時代の市民の果敢さや恐怖をこの本を読むだけで味わうことができる。【外国図-4 階開架 239.5||19】

----- MEMO -----

✧ [パスファインダーの凡例]

✧ 図書情報は以下の順に表記しています。(主に論文の参考文献に使われている書式です。)
著者名 (出版年) 『本の名前』 出版社名, 翻訳者名 (あれば)

✧ 説明の最後に、【 】で貸し出し可能な図書館と配架場所、請求記号を記しました。

総合図 → 総合図書館 (豊中キャンパス)

生命図 → 生命科学図書館 (吹田キャンパス)

理工学図 → 理工学図書館 (吹田キャンパス)

人図 → 人間科学研究科図書室 (吹田キャンパス)

外国図 → 外国学図書館 (箕面キャンパス)

外国図-雑誌 → 直近1~2年に出版されたものは3階雑誌コーナー、バックナンバーは1階書庫

電 → 電子ジャーナル、電子ブック

※雑誌、電子ジャーナルは、すべての巻号が利用できるとは限りません。

✧ 検索を容易にするために、ISBN (各図書固有の識別番号) や ISSN (各雑誌固有の識別番号) を記している場合もあります。

✧ 外国学図書館を中心に紹介していますので、記載している場所以外でも貸し出し可能な場合があります。図書館各階にある検索端末で確認するか、カウンター/LS デスクまでお尋ねください。